

全国トマト選手権ミディアム部門



東京都府中市 澤井政善さん

最高金賞2年連続

【東京・マインズ】日本野菜ソムリエ協会主催の第4回全国トマト選手権のミディアム部門で、府中市で農業を営む澤井政善さん（45）が栽培するトマト「さわとまとラージ」が、2年連続の最高金賞を受賞した。今大会初挑戦のラージ部門では「さわとまとラージ」が入賞を果たした。

澤井さんは、同市の都市農業活性化支援事業を活用し、2020年11月から本格的に施設栽培を開始した。昨年に続く快

澤井さんは「ミディアム部門では前回最高金賞を受賞し、今回も同賞を目指して日々努力し、結果したことはとてもうれしい。また、今回ラージ部門では「さわとまとラージ」を収穫する澤井さん（東京都府中市で）

部門の出場条件を満たすため、液肥のかん水量を多くしたところ果頂褐変果が出たことで苦労したが、かん水量の調整、葉かきを行うことで持ちこたえてくれた。初挑戦で入賞できたことはとてもうれしく、次回は、最高金賞を受賞できるように努力していく」と話した。

澤井さんが栽培するトマトは、主に自宅前直売所で販売する。不定期で、マインズショップ西府店、府中特産品直売所、府中市郷土の森観光物産館でも販売。今年からインターネット販売も始め、今後は収量を増やす予定だ。

澤井さんは、5月21日に開かれる同協会主催の第4回全国ミニトマト選手権にもエントリーする予定。同大会では第2回で最高金賞、第3回で金賞を受賞し、今大会では最高金賞への返り咲きに意気込む。